

多野藤岡地域

多野藤岡地域は県の南西部に位置し、藤岡市と多野郡上野村・神流町の1市1町1村で構成されています。総面積は県全体の約7.5%で、東西に約47km、南北に12kmと東西方向に細長い地形となっており、そのうち4分の1が平坦部、4分の3が山間部です。また、人口は県全体の約3.5%を占めていますが、藤岡市の平坦部に人口が集中しています。



地域の優れた特性

- 地域内の北東に位置する藤岡市の中心部は、本県の玄関口としての拠点性を活かした産業集積が進んでいます。
- 藤岡市の山間部や奥多野地域では、神流川・御荷鉾山などに代表される豊富な自然や森林資源、伝統文化等に恵まれた地域特性を活かした観光や地域活性化のための取組が進められています。

地域の現状と課題

- 山間地を多く抱えていることから、土砂災害対策が必要な箇所が多く残されており、土砂災害から人命と財産を守るための取組が必要です。
- 奥多野地域を中心に、緊急輸送道路※における落石対策が必要な箇所が多く残されており、豪雨や地震等による道路の通行制限や孤立の発生を防ぐための取組が必要です。
- 隣接県を含む地域の交流促進や地域活性化に資する、都市間や地域間交流を促進するための取組が求められています。
- 高速道路網へのアクセスが悪い地域が多く、物流の効率化や地域間連携を強化するための取組が求められています。



県民の声

- 自然災害の備えに対し重要と考える住民は多いが、満足度は低い。
- 災害時においては、県や市町村の連絡調整を密にし、迅速な復旧活動に重点的に取り組む必要がある。
- 幹線道路を整備しても、生活に密着した道路網の利便性が向上しないと、そのメリットが生きてこない。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 土砂災害リスクを軽減するため、天神沢の土石流対策や山崎町1地区のがけ崩れ対策、駒留地区の地すべり対策等を推進します。
- ② 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道462号の落石対策や県道藤岡本庄線の電線共同溝の整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 物流の効率化や地域間連携を強化するため、県道前橋長瀬線（神田工区）のバイパス整備等を推進します。
- ② 都市間や地域間交流を促進するため、県道寺尾藤岡線のバイパス整備等を推進します。
- ③ 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、県道藤岡大胡線の歩道整備等を推進します。

※用語の意味については、P144～P151の用語解説をご覧ください。

主要事業一覧（多野藤岡地域）

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成予定		
施策	目的						
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現							
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	1	天神沢 土石流対策	藤岡市上日野	R2		
		2	森沢 土石流対策	藤岡市下日野	R2		
		3	大栃1-2地区 かけ崩れ対策	藤岡市坂原	R4		
		4	山崎町1地区 かけ崩れ対策	藤岡市藤岡	R5		
		5	大栃1-1地区 かけ崩れ対策	藤岡市坂原	R6		
		6	駒留地区 地すべり対策	藤岡市下日野	R6		
		7	向屋2地区 かけ崩れ対策	上野村新羽	R8		
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	8	国道299号 落石対策	上野村勝山・乙母	R4		
		9	国道462号(柏木工区) 落石対策	神流町柏木	R4		
		10	国道462号(生利工区) 落石対策	神流町生利	R4		
		11	国道462号(藤岡工区) 落石対策	藤岡市坂原・保美濃山	R4		
		12	国道462号(魚尾工区) 落石対策	神流町魚尾	R4		
		13	県道藤岡本庄線(藤岡工区) 電線共同溝	藤岡市藤岡	R4		
政策3. 多様な移動手段の確保							
施策2 自動車交通網の整備	生活に密着した道路網の利便性の向上のため	14	町道麻生小平線 現道拡幅(代行)	神流町森戸	R3		
		物流の効率化や地域間連携を強化するため	15	県道前橋長瀬線(神田工区) ハイパス整備	藤岡市矢場～神田	R6	
			16	県道下栗須馬庭停車場線(下栗須工区) 現道拡幅	藤岡市下栗須～中栗須	R5	
	都市間や地域間交流を促進するため	17	国道299号(古鉄橋上流工区) ハイパス整備	神流町神ヶ原	R5		
		18	県道寺尾藤岡線(山名工区) ハイパス整備	高崎市根小屋町～藤岡市篠塚	R6		
		19	県道下仁田上野線 現道拡幅	上野村榎原	R7		
		20	県道上日野藤岡線(黒石工区) ハイパス整備	藤岡市下日野	R9		
		施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	21	県道下日野神田線(神田工区) 歩道整備	藤岡市神田	R2
				22	県道藤岡大胡線(本郷工区) 歩道整備	藤岡市本郷	R3
23	県道上日野藤岡線(上日野工区) 歩道整備	藤岡市上日野		R3			
24	県道前橋長瀬線(浄法寺工区) 歩道整備	藤岡市浄法寺		R4			

第3部 地域計画編
多野藤岡地域

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現					
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	25	乙母地区 かけ崩れ対策	上野村乙母	
		26	野栗4地区 かけ崩れ対策	上野村新羽	
		27	勝山1地区 かけ崩れ対策	上野村勝山	
		28	塩之沢9地区 かけ崩れ対策	上野村榎原	
		29	三岐(C)地区 かけ崩れ対策	上野村榎原	
		30	寺沢川 土石流対策	神流町万場	
		31	森戸沢 土石流対策	上野村乙父	
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	32	県道前橋長瀬線(中神田工区) 歩道整備	藤岡市神田	

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	都市間や地域間交流を促進するため	33	県道前橋長瀬線(柳瀬橋工区) 現道拡幅	藤岡市中島	
	地域間連携を強化するため	34	県道寺尾藤岡線(篠塚工区) ハイパス整備	藤岡市篠塚	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備		歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	35	(都)新町駅南通り線 道路新設	藤岡市岡之郷
	36		県道寺尾藤岡線(藤岡工区) 歩道整備	藤岡市藤岡	
	37		県道藤岡大胡線(岡之郷工区) 歩道整備	藤岡市岡之郷	

主要事業箇所図（多野藤岡地域）

凡 例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【継続事業・着手予定事業の区分】

- 継続事業
- 令和6年度までに着手予定の事業
- 着手に向けて検討する事業

【その他】

- 地域の主要な道路ネットワーク（県管理道）
- （高速道路）
- （直轄国道）
- 地域の主要な拠点



